

教育センター事業 令和元年度報告と2年度の取組

焼津市教育センター

1 教育センター事業の目的

焼津市立学校の教育力の向上を図る。

2 教師力強化事業

(1) 授業力向上研修～若手講師指導～

- ① 授業づくりを中心に学校訪問による指導を行った。年間6～7回訪問した。
- ② ①の若手講師を対象に年2回一斉研修を実施した。

第1回 授業づくりについて（8／6）

研修員感想・見て、マネして自分のものとして指導力にしていく大切さを感じました。教師がする行動、発する言葉で子どもたちはイメージしていくので、一つ一つの言動を考えなければいけないと学びました。

- ・空き時間を活用して他の先生方の授業を見に行きたいと思います。言葉だけで聞くよりも実際に見る方が得られるものは多いと感じました。知りたい、やりたいを引き出せる授業をしたいです。

第2回 教師のやりがい（11／25）

研修員感想・今、講師として経験していることが未来へつながっていくと感じたので、今の経験を大切にしながら、自分をさらに高めていきたいと思いました。

- ・「自ら苦勞を求めて動く」必要性を感じた。これまでの自分は受け身の姿勢だった。自分から学校に働きかけられることを探していきたいと強く感じた。
- ・自分の能力の低さを感じることがあると思うが、目の前の生徒に使命感を持ち、授業の質を上げ、学んだことが残るように取り組んでいきます。

令和2年度の取組

- ・①では、本年度から始めた授業づくり面談を積極的に実施していく。
- ・②では特別支援教育の内容を組み込む。

(2) 教職経験2年目教員パワーアップ研修

授業づくりを中心に学校訪問による指導を行った。年間2～3回訪問した。

令和2年度の取組

- ・授業訪問に加えて法定研修にも参加し、指導・支援の充実を図る。

(3) 教職経験3年目レベルアップ研修

授業づくりを中心に学校訪問による指導を行った。年間2回訪問した。

令和2年度の取組

- ・授業訪問に加えて法定研修の準備を進め、研修内容の充実を図る。

(4) 希望による訪問研修

- ・東益津中学校「道徳科の評価について」(7/30)
- ・大富小学校「研究授業 6年社会科」(11/20)

令和2年度の取組

- ・研修主任研修会でも広報し、事業を周知させ、実績をつくっていく。

3 授業・学習支援事業

(1) 授業支援関係

支援を希望する学校に対して、退職教員等による授業中の児童・生徒のサポートを行う。学校の要請に応じて教育センターが調整し、ボランティアを派遣する。

令和2年度の取組

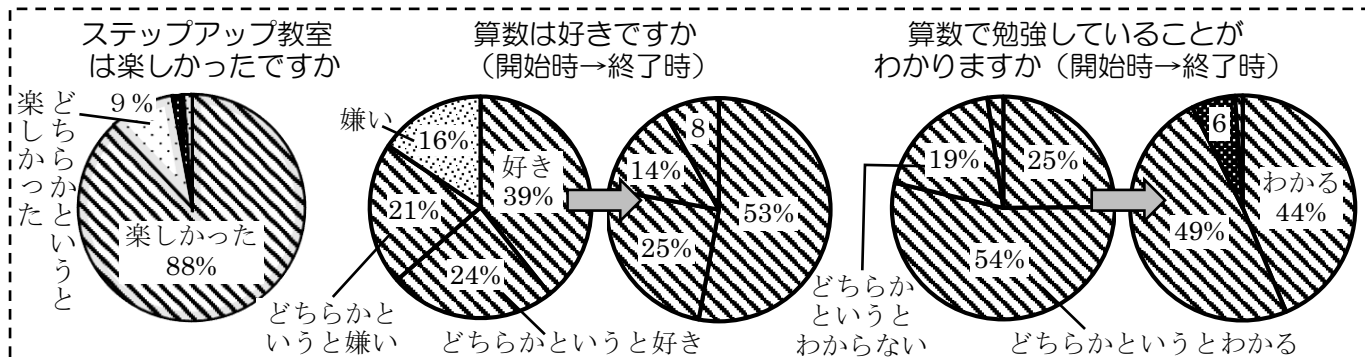
- ・要請があれば可能な限り応じていく。

(2) 学習支援（放課後学習支援教室：ステップアップ教室）

以下の8校で実施した。募集人数はいずれも30人。

	前期					後期		
開催校	焼津南	大富	和田	港	大井川東	小川	黒石	大井川西
希望者	28	46	22	35	48	49	49	32

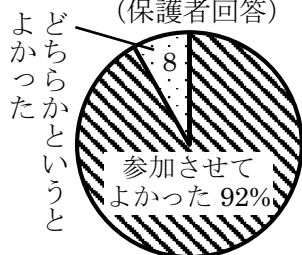
前期5校アンケート結果（設問はすべて4段階選択肢）



参加児童の感想

- ・先生は優しいし、教えるのもとても分かりやすかったです。学校でわからなかったところもわかるようになって、テストの点数も上がって成績も去年より良くなりました。(焼津南小)
- ・一番わかったのが表とグラフです。クラスのがわかったのもステップアップのおかげです。
- ・前は算数が勉強で一番嫌いだったけど、得意になってよかったです。(大富小)
- ・算数の勉強を教えてくれてよくわかった。ここに行かなかったら、わからない勉強がそのままになってしまいそうでした。(和田小)
- ・教えてくれる時、やさしく教えてくれたからこの先生でよかったなあと思いました。これから先生がいなくてもがんばりたいなあと思いました。(港小)
- ・いつも家で苦手な算数の勉強をやって、合っていない時があるけど、ステップアップ教室だと楽しいし、勉強の意味がよくわかるようになりました。(大井川東小)

ステップアップ教室に
お子様を参加させて
どのように思われましたか
(保護者回答)



保護者の感想

- ・子どもから、楽しかったとか、わからないところがわかるようになったよ！など、本当にやらせて良かったと思います。ファイルを準備したくらいで全く負担がなくありがたかったです。
- ・毎回こういうことをやると、帰宅してから楽しそうに話をしてくれました。文章問題が苦手です。プリントも間違えていましたが、文章に線が引いてあり、丁寧に教えていただけたんだとわかりました。来年もやりたいと話しています。
- ・有料であってもこのような教室があるといい。

令和2年度の取組

- ・東益津小を追加し、前期5校、後期4校開催。全校3年生のみを対象。
- ・定員を2学級までの学校は24人、3学級以上の学校は32人とする。
- ・先着順の募集方法として、市のホームページに応募サイトをつくる。
- ・来年度は各校8回開催。全13校開催時には7回開催の方向で考える。

前期 (6～10月)		後期 (11～2月)		合計
和田小 24人 (8回)	40回	焼津南小 24人 (8回)	32回	72回
大井川東小 24人 (8回)		黒石小 32人 (8回)		
大井川西小 24人 (8回)		小川小 32人 (8回)		
大富小 32人 (8回)		港小 32人 (8回)		
東益津小 32人 (8回)				

(3) サマーステップアップ教室

① 小学校：全小学校の6年生を対象に3公民館で実施した。

焼津公民館	希望者13人	焼津東(3)・焼津西(4)・焼津南(5)・東益津(1)
小川公民館	希望者19人	豊田(3)・小川(6)・大富(4)・黒石(6)
大井川公民館	希望者9人	和田(1)・港(2)・大井川東(6)・大井川南・大井川西(0)

アンケート結果

Q サマーステップアップ教室に参加してみてどうでしたか。

参加してよかった (38) まあまあよかった (2) あまりよくなかった・よくなかった (0)

Q 上のように感じた理由や参加してみての感想を書いてください。

- ・指導の先生が分からないことをくわしくヒントなど教えてくれて、普段より早く終わってよかったです。またこのような募集があったらやりたいです。(焼津公民館)
- ・最後までしっかり教えてくれたことが一番よかったです。中学生用も作ってほしい！(そうすれば来年参加できるから)(小川公民館)
- ・ちゃんとわかるまで教えてくれたので理解してどんどん進めたのでよかったです。もうちょっと1週間ぐらいやりたかった。涼しくて快適。ありがとうございました。(大井川公民館)

② 中学校：5中学校の1, 2年生を対象に4つの会場で実施した。(自由参加)

大井川中学校	東益津中学校	大富中学校	港・和田中学校
22+33 (42人)	28+21 (32人)	17+25 (31人)	28+31 (32人)

1日目+2日目 (のべ人数)

アンケート結果

Q サマーステップアップ教室に参加してみてどうでしたか。

参加してよかった (117) まあまあよかった (8) あまりよくなかった・よくなかった (0)

Q 上のように感じた理由や参加してみての感想を書いてください。

- ・とてもわかりやすく教えてくれた。いつもより集中してできた。わかるようになったことがたくさんあった。初めて勉強を楽しいと感じました。参加して本当によかった。(大井川)
- ・ノートを使い方や教科書をわかりやすく見る方法など教えてもらいよかったです。これからは苦手科目を克服するためにいろんな勉強方法に取り組んでみたいです。(東益津)
- ・宿題がかなりはかどって、教えてくれる人たちがわかりやすく、覚えやすく教えてくださったので、今後も教えてくれたことを生かすことができそう。(大富)
- ・はじめは母に言われて参加したけれど、やっていくうちにとても楽しくなってきたよかったです。冬休みや春休みにもやってもらいたいです。(和田)

令和2年度の取組

- ・豊田中を追加 (大井川中学校会場を無くし、豊田公民館会場を追加)
- ・3つの公民館で小中同時開催を試行する。(小中2部屋確保する) 下表の★
- ・中学校は1年生のみを対象にし、中1ギャップ解消事業としていく

27	月		大富中学校
28	火	小川公民館	大富中学校
29	水	小川公民館	
30	木	焼津公民館	和田公民館★
31	金	焼津公民館	和田公民館★
1	土	ボートレース大会	
2	日		

3	月		東益津中学校
4	火	大井川公民館★	東益津中学校
5	水	大井川公民館★	(授業力向上研修)
6	木	豊田公民館★	
7	金	豊田公民館★	
8	土		
9	日		

小川公民館は (小川小、黒石小、大富小) 焼津公民館は (東益津小、焼津東小、西小、南小)

大井川公民館★は (大井川中) (大井川東小、西小、南小)

和田公民館★は (和田中、港中) (和田小、港小) 豊田公民館★は (豊田中) (豊田小)

4 外国語指導助手配置事業

(1) 外国語指導助手 (ALT) の派遣

① 第3・4学年

- ・市が直接雇用している小学校ALT (小木曾、井澤、野崎、安野) が担当。
- ・年間15時間の全授業に配置。各校年間10時間分の打合せ時間を確保。

② 第5・6学年

- ・派遣業務委託のALT (株式会社インタラック関西東海) 6名を配置する。
- ・年間50時間の全授業に配置。

③ 特別支援学級

- ・各校10時間の外国語授業に小学校ALTを派遣。

④ 中学校……・中学校ALTは中学校専任で3名配置し各校を巡回する。

令和2年度の取組

- ・ 小学校外国語授業の増加に伴い、派遣業務委託のA L Tを3人増員。
- ・ 小学校3年生には小学校A L Tを派遣。年間35時間の全授業に配置。
- ・ 小学校4・5・6年生には、派遣業務委託のA L T9名を配置する。
小学校4年生の年間35時間、5・6年生の年間70時間の全授業に配置。
- ・ 特別支援学級には各校10時間の外国語授業に小学校A L Tを派遣。

(2) 小学校外国語活動研修会の実施

各小学校で年1回、業務委託先A L Tトレーナーによる教員対象の「英語ブラッシュアップ研修」を実施した。

令和2年度の取組

- ・ 研修内容についてリクエストを聞き、可能な限り応じていく。

5 教育センター事業本格実施に向けて

令和2年度の取組

(1) 情宣・広報

- ・ 年度当初（4月）に、ステップアップ教室、A L Tの配置について広報やいづに掲載したい。
- ・ 小学校の英語授業本格実施に合わせてA L Tの活躍を新聞等で報道したい。

(2) 施設・設備の整備

庁舎の利用可能な部屋、設備を確認し、整備計画を立て、進める。

(3) 初任者研修、2，3年目教員研修

学校教育課が主催する法定研修に参加し、3年度に実施できるようにする。

(4) みらい講座準備

他市の施設等の視察をしたり、静岡大学等との連携を模索したりする。その他、開催内容について検討する。

(5) みらいホール準備

書籍（教育雑誌）の購入計画を立てるとともに、資料を集める。

(6) みらい塾準備

他市の教師塾等の視察をし、開催内容の概要を立案する。

(7) A L T配置計画の検討

A L Tの配置や雇用を今後どのように進めるか検討する。

(8) 適応指導教室事業、特別支援教育推進事業準備

学校教育課内や他課と協議し、学校教育課との業務の分担や連携について決めていく。

(9) 外国人児童生徒支援事業

研修会に参加するとともに、日常業務についても協働して掌握していく。